

対空表示機能とは

救急車・消防指揮車向けのブラインド型車両搭載情報板の機能で、ブラインド型表示機を設置したゲートを開けて水平にした時、表示を強制的に切替えて車両の所属や情報を上空に向けて表示させる機能です。

対空表示とは デジタル大辞泉より

ヘリコプターや飛行機から視認できるよう、建物や路面、車両の上部に描かれる表示。地震や火災などの災害時に地上の目標物を確認するほか、救急車・消防車・パトカーの上空からの誘導や現況把握などに用いられる。

製品仕様

2022年9月出荷分よりこの機能が標準装備され、データを入力して納入されます。

固定表示の場合は約3文字程度ですが、スクロール表示では長い文字も表示できます。

コントローラーに専用の割込みポートがあり、この機能を使う場合はリヤゲートにスイッチを設置し、コントローラーと接続する必要があります。

対空表示機能を使わない場合はこのポートは空けておきます。

リヤゲートが開きスイッチにより水平を確認すると、上空表示chに切り替わりゲートを閉めると元の表示chに戻ります。

リヤゲートの開閉に併せて動作する為、何も操作する必要はありません。



画像提供 金沢市消防局 様

詳しくは弊社営業までお問合せください。

TEL 0428-21-0311

mail info@i-tex.co.jp